

令和6年度 釧路高専出前授業 指導案

中学1・2・3年生向け

テーマ：No.11「起業という進路 ～十代で起業した先輩の話を聴いてみよう～」

講師：電子工学分野 渡邊 駿

ゲスト講師：Realidea inc. CEO 西田 龍斗

1. 指導目標

起業は意外と身近なことで、誰もが起業をする機会がある。この講義ではサラリーマンとして仕事することと起業して仕事すること、それぞれについて知ることが目標である。

2. 指導内容

近年、国内ではスタートアップ（起業）を志す学生の育成に注力しており、大学や高専も人材を育成する環境整備に取り掛かっている。釧路市でも新規開業者の数を増やすための試みを始めている中で、釧路高専在学中に起業した先輩の話を聞いてみよう。

(ゲスト講師)

Realidea inc. CEO 西田龍斗

出身地 釧路市

略歴 2016年3月 春採中学校 卒業

2016年4月 釧路高専 入学

2019年3月 釧路高専 中退

2021年1月 合同会社 Realidea 設立

(講義可能人数)

座学だけなので何クラスでも対応可能

3. 学習キーワード

中学指導要領・第5章・特別活動，キャリア，仕事，就職，起業，進路

4. 授業展開

段階	学 習 活 動	留 意 点	時間
導入	(座学) 自己紹介 (座学) 起業とは？ (伝えたいこと) 起業している人(自営業や個人事業主)は意外と身近に いることを知る(厳密に言えば、法人化しているか いないかでも違いがあるがここでは説明しない) 例えば、農家、飲食店、美容室、Youtuberなど。サラ リーマンは、起業した人の下に務め、会社の方針に従っ た仕事をする	プロジェクタ やスクリーン を希望	1分 3分
	(座学) 高専が起業家を育成する理由 (伝えたいこと) 高専は新しいモノやサービスを開発できる人材を育 成している学校であり、アイデアを事業化したい人 材も少なくない 国や地域、企業は新しいモノやサービスが誕生すれ ば、新たな雇用だけでなく、経済と地域の活性化にもつ		3分

	<p>ながることから高専の学生に期待している 2023年に起業家を育てる高専が徳島県に開学もしている</p> <p>(座学) 起業のために必要なこと (伝えたいこと) 誰かの望みを叶える能力があつて、お金を払ってもらえるのであれば、それは仕事になる</p> <p>仕事があり、仕事ができる能力のある人(自分や仲間)がいれば、会社を作れる</p>		3分
展開	<p>(座学) 実際に起業した先輩の話 (伝えたいこと) 誰でも起業できる機会はある</p>	ゲスト講師がオンラインで参加する場合があります	25分
まとめ	<p>(座学) サラリーマンと自分の会社 (伝えたいこと) 大企業であれば予算がたくさんあるので大きな仕事ができる 自分の会社であれば自分の好きな仕事もできる 例えば、ケーキ屋であれば、大企業なら全世界に注目されるケーキを作れる、自分の会社であれば自分が好きなケーキを作れる</p> <p>(座学) 様々な進路と釧路高専でできること (伝えたいこと) 興味のある仕事をしたければ、仕事ができる能力を身に付ける必要がある そのために、必要な勉強をしたり、資格を取ったり、技術を習得する学校がある 釧路高専では、起業家育成用の工房が設置されており、技術や資格を身に付けるための勉強ができる 例えば、ゲーム開発技術を習得する部活、誰もが使用できる工房</p> <p>(座学) アンケート実施</p>		5分 3分 7分

計 50分

●希望する教室：普通教室 理科室 体育館 グラウンド その他

●貸出物品：プロジェクタ モニタ 電源ドラム その他

●用意してもらおう物：はさみ のり カッター その他

●会場入り時間：実施する授業の30分前

●連続しての授業の可否：可・不可(〇〇分のインターバルが必要)